

授業科目名 <英訳>	社会学（特殊講義） Sociology (Special Lectures)			担当者氏名	文学研究科 准教授 田中 紀行				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	火4	授業形態	特殊講義
題目	ドイツ語テキストによる社会学入門								
【授業の概要・目的】									
Armin Nassehi, Soziologie. Zehn einführende Vorlesungen (2008)の精読を通して、社会学のドイツ語文献の読解力を習得するとともに、社会的なもの見方と社会学の基礎概念について学ぶ。テキストは初学者向きに書かれており、架空の人物Herr A.の物語を通して読者に社会的まなざしを身につけさせることをねらいとしている。									
【授業計画と内容】									
<p>テキストを冒頭から毎回2ページ程度ずつ読み進める予定である。毎回報告者をあらかじめ決めておき、報告者の作成したテキストの日本語訳を検討しながら内容について討論する。報告者は正確な訳文を作成するのみならず、テキストに登場する学説や用語、人名等について必要に応じて注釈することが求められる。</p> <p>テキストの章立ては次の通り。</p> <p>序言 第1講：社会学とは何か 第2講：行為、コミュニケーション、実践 第3講：生活世界、意味、社会的役割、ハビトゥス 第4講：相互行為、ネットワーク 第5講：組織 第6講：社会 第7講：個人、個性、個人化 第8講：文化 第9講：社会的不平等、権力、支配 第10講：知識、科学</p>									
【履修要件】									
原則として、前年度までにドイツ語を中級まで履修しているか同程度のドイツ語の知識があること									
【成績評価の方法・基準】									
平常点による。									
【教科書】									
Armin Nassehi 『Soziologie. Zehn einführende Vorlesungen』 (VS-Verlag) ISBN:978-3-531-15433-6 (コピーを配布する。)									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									